

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回戸田市バイシクルシティ推進プラン推進委員会
開催日時	令和7年1月29日(水) 午前10時00分～午前10時30分
開催場所	戸田市役所5階 大会議室C
委員長等氏名	委員長 久保田 尚 委員(埼玉大学名誉教授、日本大学客員教授) 副委員長 宮澤 正 委員(戸田市町会連合会)
出席者氏名 (委員)	奥墨 常治 委員(戸田市サイクリング連盟) 古高 誠司 委員(NCD株式会社) 小松 良行 委員(シナネンモビリティPLUS株式会社) 船津 宗和 委員(埼玉県蕨警察署) 小森 敏 委員(埼玉県県土整備部県土整備政策課) 村井 芳巳 委員(戸田市道路管理課長) 中沢 英明 委員(戸田市福祉保健センター課長) 若村 健一 委員(戸田市教育委員会事務局教育政策室) ※杉森 雅之委員代理
欠席者氏名 (委員)	なし
説明のため 出席した者	なし
事務局	都市整備部 早川部長、山碓次長 都市交通課 高橋課長、小原課長、窪主幹、齊藤副主幹、今井主任、 浜田主事、小俣主事補
議 題	1 開 会 2 都市整備部長挨拶 3 委嘱状交付 4 委員・事務局紹介 5 委員長及び副委員長の選任 6 議 題 (1) 推進プランの進捗状況について (2) サイクルサポーター制度の新設について 7 その他

	8 閉 会
会 議 結 果	別紙「会議の経過」のとおり
会議の経過	別紙「会議の経過」のとおり
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 戸田市バイシクルシティ推進プラン推進委員会要綱 ・ 【資料1】 推進プランの進捗状況について ・ 【資料2】 サイクルサポーター制度について

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開会 ～ 4 委員・事務局紹介 省略</p> <p>5 委員長及び副委員長の選任</p> <p>事務局 委員長の選任は、当委員会要綱第5条第2項の規定により、委員長は同要綱第3条第1号に定める学識経験者の委員をもって充てると規定されていることから、委員長は久保田委員となる。久保田委員、よろしくお願ひしたい。</p> <p>次に、副委員長の選出につきまして、要綱の規定により、委員長が指名するものとなっている。久保田委員長、ご意見等あるか。</p> <p>委員長 地域の代表として委員を務められている宮澤委員に、副委員長をお願ひしたい。</p> <p>宮澤委員、よろしいか。</p> <p>委員 《承諾》</p> <p>事務局 続いて、新たに委員長になった久保田委員から一言ご挨拶をいただきたい。</p> <p>委員長 《委員長挨拶》</p> <p>昨年度ここに多くの方と一緒に戸田市バイシクルシティ推進プランを作成するお手伝いをした。今年度はプランを推進する委員会となり、いよいよ実行段階に入ってきて、楽しみにしている。</p> <p>今年度、来年度以降よろしくお願ひしたい。</p> <p>事務局 委員会要綱第6条第1項の規定により、以降の議事進行を久保田委員長にお願ひしたい。</p> <p>6 議 題</p> <p>(1) 推進プランの進捗状況について</p>

委員長	【資料1】について、事務局から説明願いたい。
事務局	《資料に沿って説明》
委員長	ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。
委員	<p>シェアサイクルポートについて、道路や河川、公園などの県が管理する用地へのポート設置に協力できるので、ぜひ相談してもらいたい。相談窓口は県土整備政策課である。</p> <p>サイクリングマップの更新について、1月24日に埼玉県のサイクルツーリズム推進モデルルートが会議で承認されたが、国の方針によると、このモデルルートについて、県や市町村の自転車活用推進計画への掲載を求めている。戸田市内もルートに設定されているので、市の計画への掲載をお願いしたい。掲載の方法は別途調整したい。</p>
事務局	<p>県営戸田公園にシェアサイクルを設置している。県有地で、他に設置したい箇所があれば、相談したい。</p> <p>また、サイクルツーリズムの市の計画への掲載については、今後、調整をしたい。</p>
委員長	令和10年度目標を達成しているものもあり、素晴らしい。達成してしまった指標は、今後どのようにしていくのか。
事務局	目標は達成しているが、事業者と調整してさらに増やす方向で努力していく。
委員長	年度別にどのように増えているのかが明確に分かるようなデータを示して、委員にチェックしてもらおうほうがよいかもしれない。
委員	北戸田駅からシェアサイクルを利用することがあるが、目的地で返却できないことがあり、借りない場合がある。利用しやすくなる環境整備を進めてもらいたい。

事務局	空白地域に設置するだけでなく、利用率も考えながら、今あるポートの増設などを事業者と調整する。
委員	<p>ポートが増えたことによって、利用回数が上がっている。利用者が使いやすい場所に増やしていきたい。</p> <p>また、先週まで X (旧 twitter) で「シェアサイクル設置アンケートキャンペーン」を実施し、50件ほど回答が集まった。3月にも実施予定であり、戸田市とデータを共有して希望があった場所にポートを設置していきたい。</p>
委員長	今後、「【まもる】～自転車の安全利用に向けた意識を高める環境づくり～」の施策を評価するにあたって、資料内に、戸田市内の自転車関連交通事故件数のデータを提示することは可能か。
事務局	今後、蕨警察署とも調整しながら、お示ししたい。
委員長	<p>(2) サイクルサポーター制度の新設について</p> <p>【資料2】について、事務局から説明願いたい。</p>
事務局	《資料に沿って説明》
委員長	ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。
委員	さいたま市と同様の取組が先行事例としてあるが、自転車活用推進の取組としては非常に良い取組である。日常利用の方への支援と、市を訪れるサイクリストへの支援の両面が期待できる。この施策が軌道に乗ったら、県のサイクルツーリズムのホームページにリンクを掲載したいので共有いただきたい。なお、さいたま市のリンクは掲載済みである。
委員長	県のサイクルツーリズムのルート沿いにあると望ましいのか。
委員	さいたま市は市全域に設置している。サイクリストを支援するという意思

	表示だけでなく、お店にとって宣伝の効果もあり、様々な効果が期待できる。
委員	いつ頃から制度を開始するのか。
事務局	4月から運用を開始する予定だが、申請の受付は2月から順次開始したい。
委員長	7 その他 その他、事務局から連絡事項があればお願いしたい。
事務局	特になし。
	8 閉 会